

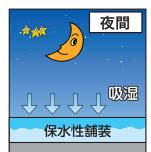


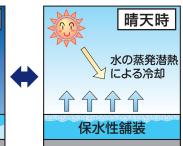


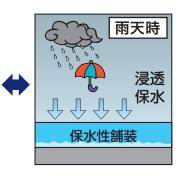
ブラスト仕上げにも対応し景観を演出! (対応製品:保水型 40、保水型 60)

温度上昇抑制の原理

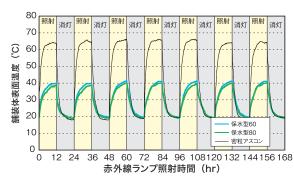
保水性舗装体には、雨水や 散水、夜間の吸湿によって水 分が蓄えられます。この水分 が日射により蒸発する際の 蒸発潜熱によって、路面温度 上昇が抑制されます。

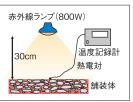






路面温度上昇抑制効果







温度 20° C、湿度 70%の環境下における室内試験の結果です。 舗装体表面温度は、密粒アスコンが 65° C 程度になるのに対して、 保水性舗装の場合は約 40° Cまでしか上昇しません。



現道で路面温度を測定した結果です。保水性舗装を施工した 箇所と、隣接する密粒アスコンとの温度差は、最大で17.7℃を 示しました。(試験日:2004年8月9日)



MUマテックス株式会社

- リニューアル営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーパンスS館10階 TEL 03-5419-6209 FAX 03-5419-6269

https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/

東京支店 〒150-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーパンスS館10階 TEL 03-5419-6209 大阪支店 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-5-10 梅田パシフィックビル6階 TEL 06-4309-5832

名古屋支店〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1 広小路本町ビルディング5 階TEL 052-265-5840広島支店〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22 (広島興銀ビル)TEL 082-244-7234

九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-2-12(メットライフ天神ビル8F) TEL 092-781-2309 東北支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-2-3(鹿島広業ビル) TEL 022-262-6235

札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条 1-2-44

道における試験

2-44 TEL 011-784-8183

販売取扱店

※ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。 ※商品改良のため、予告なく仕様の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

25.04.0000EB



保水性舗装用プレミックス注入材



MUマテックスの保水性舗装用プレミックス注入材



MUマテックスは、社会資本の整備と人々の快適な生活に貢献するために、常に製品の開発や改良に取り組み、社会のニーズにあった製品を提供しています。当社では、今後の社会資本に求められる長寿命化、施工の省力化、景観性、および環境保全をキーワードに、最適な製品を幅広く取り揃えています。"ホソーエース保水型"は、当社が開発したプレミックスタイプの保水性舗装用注入材です。厳選された原材料をプレミックスしていますので、現場では水と練り混ぜるだけで、均一な保水性舗装用セメントミルクが得られます。

ホソーエース。保水型







保水性舗装とは

都市部のヒートアイランド現象をはじめとする熱環境汚染を緩和する舗装構造です。

ホソーエース保水型は、保水性舗装に用いる注入材です。プレミックスタイプの製品ですので、現場では水と練り混ぜるだけで良好な保水性舗装用のセメントミルクが得られます。



標準配合

ホソーエースの混練方法の一例

- 1. ミキサは混練性能の良い高速グラウトミキサ(回転数180回/分以上)を選定してください。ハンドミキサを使用する場合は、回転翼がアルミ製のものは使用しないでください。
- 2. 所定量の混練水を入れ、攪拌しなが らホソーエースを投入した後、2~3 分間混練してください。

タイプ		保水型40(高強度型)	保水型60(標準型)	保水型80(高保水型)
交通開放可能な時間の目安		3時間	3時間	3時間
粉体密度(g/cm³)		2.8	2.8	2.8
水粉体比(%)		75	95	110
1袋当り	ホソーエース(kg)	20	20	20
	水(kg)	15.0	19.0	22.0
	練上り量(ℓ)	約22	約26	約30
1m³当り	ホソーエース(kg)	900	760	680
	水(kg)	675	722	748

ヒートアイランド対策は足元から。 涼しい保水性舗装。

用途

ホソーエース。保水型 40 (高強度型)

- 養生時間3時間で4N/mm²(MPa)程度の圧縮強さが 得られます。
- ・強度に加えて40%程度の最大吸水率を併せ持ち、保水性舗装としての効果が期待できます。

ホソーエース。保水型 60 (標準型)

- ・100%浸透型の保水性舗装用注入材として最適です。
- ・最大吸水率 60%程度と多量の水を蓄積できるため、路面温度上昇抑制効果の持続性が期待できます。

ホソーエース。保水型80(高保水型)

- ・最大吸水率80%程度と高い吸水率を発揮する製品です。 路面温度抑制効果が大きく、持続性にも優れています。
- ・75%浸透型の保水性舗装用注入材としてもご使用いただけます。

- 1. ヒートアイランド現象緩和対策
- 2. 耐流動性対策
- 3. 突然の降雨による雨水の流出対策



ホソーエース 保水型の物性

※最大吸水率は、24時間以上吸水させた供試体の質量を吸水質量(W₁)とし、これを60°Cの通風乾燥炉で所定時間乾燥させて乾燥質量(W₀)を測定し、以下の式により算出します。

最大吸水率(%:体積比) = $\frac{W_1 - W_0}{\text{供試体体積}} \times 100$ 最大吸水率(%:質量比) = $\frac{W_1 - W_0}{W_0} \times 100$

·角柱供試体(4×4×16cm): 24 時間乾燥

■20°C環境下での試験結果です。

■20 0次元 での砂点が日本でする							
物性	品種	保水型40 (高強度型)	保水型 60 (標準型)	保水型80 (高保水型)			
最大 吸水率(%)	質量比	40~45	50~70	70~90			
取入 吸小平(70)	体積比	40~50	50~60	60~70			
流下時間(秒)※1	PD-F	9~12	9~12	9~12			
可使時間(分)		30	30	30			
圧縮強さ※2	材齢 3 時間	4.0 以上	1.0 以上	0.5 以上			
(N/mm²:MPa)	材齢7日	10以上	3.0 以上	1.0 以上			

試験方法 ※1: JSCE-F521 ※2: JIS R 5201 準用(練り混ぜ装置が規定のものでない)

ホソーエース 保水型 使用上の留意点

- ●混練水は清浄な水道水を使用してください。
- ●ホソーエース保水型は、可使時間が30~40分程度になるように調整していますが、高温環境下や低温環境下では硬化が少し早くなりますので、すばやく注入・仕上作業を行ってください。
- ●表面のかき取りが不十分な場合、交通開放後に舗装体表面のセメントミルクが剥がれ、粉塵を発生させる事がありますのでご注意ください。
- ●ホソーエース保水型はセメントと同様に湿気・水分を避けて貯蔵してください。また、開封後はなるべく早くご使用ください。